



なぎさ

小松市立安宅小学校 学校だより

NO. 4

令和2年6月9日

校長 広見 理恵

待ちに待った学校再開から1週間たちました



学校生活が始まって1週間たちました。クラスから、運動場から、学校全体から元気な声が聞こえてきて、「子どもがいる学校」という当たり前の幸せを実感する1週間でした。

朝の玄関での検温もすっかり慣れ、目印のロープに合わせ、きちんと間隔をあけて並んで待っていますし、休み時間後には、手洗い場の前にソーシャルディスタンス用のシールの上にきちんと並んで順番をつく姿が見られます。また三密に気を付けながら、体育の授業も再開され、運動場でのびのびと体を動かす姿も見られます。そうした子どもたちの生き生きとした様子を見ながら、まずは感染予防を第一に考え、学校生活を継続していきたいと実感しています。

コロナで失ったものも大きいですが、コロナから学んだこともあります。コロナと共に生きる時代の子どもたちだからこそ、未知のものに対する対応力や、偏見や差別に対する本当の道徳性が養われる機会にもなると考え、学校生活の中でもそうした指導を大切にしていきたいと考えています。

かけがえのない子どもたちの未来のために、今、学校が、大人ができる努力とは何か、学校・地域・保護者の皆様とともに考えていきたいですね。



1年生 初めての給食



待ちに待った給食が始まりました。子どもたちも、そしておうちの方も、給食を心待ちにしていた方も多いのではないのでしょうか。(私もその一人です。)

さて6月1日は、1年生初めての給食。初日はカレーライス。1年生の給食の初日は、献立の配慮から、カレーライスが多いです。マスクをしてお行儀よく配膳を待つ姿の何とかかわいらしいこと。

1年生に「給食おいしい?」と聞くと「おいし〜い!」との返事。中には「初めて〇〇が食べられたよ。」と報告してくれる子も。これからもきちんと衛生のルールを守って、おいしく給食を食べましょう!





学校再開！ 輝け 安宅っ子！



金曜日に開かれた第一回委員会活動では、委員長を中心に6年生がリーダーシップをとり、積極的に委員会を進める姿が見られました。
今後も高学年が中心となり、安宅小学校をけん引してくれることを大いに期待しています。



手洗いの風景です。ソーシャルディスタンスに気をつけながら、きちんと順番をつけて手洗いをしています。



3年生の初めての毛筆の授業です。道具の説明を真剣に聞いています。



6年生の授業風景です。ピンと伸びた挙手が、すばらしいですね。



5年生の家庭科の学習です。玉止め、玉結び、頑張っています。

暑くなってきました。水筒の準備をお願いします。またマスクとハンカチの確認を毎朝お願いします。



やっぱり子どもは元気が一番！外でのびのび遊ぶ姿を見ると、ほっとします。